

岩手県立大迫高等学校の生徒確保に向けた支援を拡充します

岩手県立大迫高等学校の入学者は令和 6 年度 1 6 人、令和 7 年度 1 5 人です。直近 2 年間の入学者が連続して 2 1 人を下回った場合、県立高等学校再編計画による募集停止基準を満たすこととなり、令和 9 年度以降の募集停止が危惧されていました。この状況を受け、市では令和 8 年度の大迫高校の入学生確保に向けた取り組みの強化を検討していました。

また、令和 7 年 8 月 5 日付けで県教育委員会より示された、令和 8 年度からの新たな県立高等学校の再編計画（案）において、大迫高校は令和 9 年度に募集停止を見込む旨の方向性が示されました。

今回、市では岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会への支援を拡充し、生徒確保対策の新たな取り組みとして、大学進学希望者に対し通塾等に係る費用を補助するとともに、進学支援コーディネーターを設置してサポート体制を強化します。

1 新規支援の内容

（1）塾及び通信教育経費補助 3,000千円

生徒が進学のために個別に通う塾や通信教育の受講費用に対し、1 人 600 千円を上限に補助します。

補助上限額：1 人 600 千円

補助期間：令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月 ※来年度以降も継続

（2）進学支援コーディネーター設置 660千円

進学を希望する生徒に対して、必要な学力向上に向けた伴走を行うコーディネーターを 2 人設置します。

委託予定者：学校魅力化コーディネーター 2 人

委託期間：令和 7 年 9 月～令和 8 年 2 月 ※来年度以降も継続

2 大迫高校の生徒確保に向けた主な取り組み

市では、大迫高校の生徒確保のため関係機関（大迫高校同窓会、小中高 P T A など）との連携を密にして生徒確保対策事業を行っている岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会（会長 浅沼文博）に対して支援を行っています。

（1）通学費補助

- ・ 通学タクシー支援（保護者負担の上限 170,000 円／年）
花巻・東和地域から通学する生徒のための通学タクシーへの補助
- ・ J R 定期代支援（1/2 補助）
J R 定期代に対する補助
- ・ 路線バス定期代（石鳥谷駅等～大迫）支援（1/2 補助）
石鳥谷～大迫間のバス定期代に対する補助

（2）学習支援費補助（オンライン学習費、1 人 6,160 円／年、全校生徒利用）

- ・ 学習支援アプリを利用した学習を導入することで、生徒が自分の学力に応じて講座を選択し、自学自習できる環境を整え、日々の授業の振り返りや進路実現に向けた学習活動ができるよう支援します。

（3）生徒募集ポスターの作成

大迫高校生徒募集ポスターを作成し、大迫地域や花巻管内をはじめ、県内近隣の中学校や各種公共施設、道の駅、スーパーなどに掲示し周知を図ります。

（4）高校の魅力化促進事業

総合的な探究の時間に大迫地域で盛んな「ぶどうづくり」を体験する学習の際の、生徒移動用バス代等を支援します。

（5）新入学者の制服購入費補助（1/2 補助、上限 40,000 円）

入学時の制服購入費の一部を支援します。

（6）各種検定・模試受験費補助（1/2 補助、上限 6,000 円／年）

各種資格試験、模擬試験の受験料を一部支援します。

（7）オープンスクール参加費補助（1/2 補助、上限 50,000 円／人）

県外の中学生、保護者がオープンスクールに参加するための交通費の一部を支援します。

（8）県外留学生帰省費補助（1/2 補助、上限 20,000 円／回、1 人につき年間 3 回まで補助）

県外の留学生が帰省するための交通費の一部を支援します。